

第5回東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会

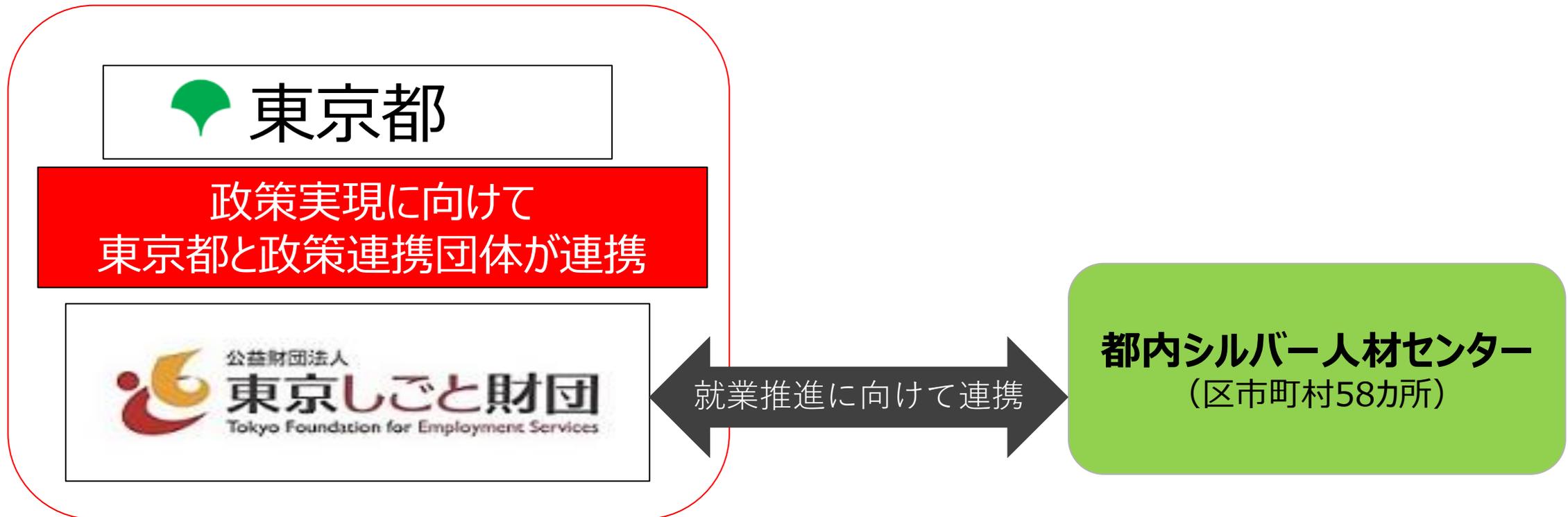
東京しごと財団とシルバー人材センター のスマホ活用支援に関する活動

令和5年3月23日

■目次

1. 東京都と東京しごと財団（政策連携団体）の連携
2. 東京しごと財団のスマホ活用支援に関する活動
3. TOKYOスマホサポーター制度
 - ①港区シルバー人材センター（SC）が検証テストに協力
 - ②58SCへサポーター登録促進
4. TOKYOスマホサポーター制度の今後の活用

1. 東京都と東京しごと財団（政策連携団体）の連携



～当財団の役割～

当財団は、東京都の事業のニーズを捉え、シルバー人材センター会員の就業機会の確保のための提案を行い、実施に至るまでを支援します。

2. 東京しごと財団のスマホ活用支援に関する活動①



東京都デジタルサービス局

① TOKYO
スマホサポーター制度

② 高齢者向けスマートフォン
利用普及啓発事業



東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）

① 登録促進



② 情報提供・調整

都内シルバー人材センター（SC） ※都内に58カ所

① TOKYOスマホサポーター制度

シルバー人材センター会員が登録



② スマホ体験会・相談会

シルバー人材センターにて実施（会場提供・広報）



2. 東京しごと財団のスマホ活用支援に関する活動②

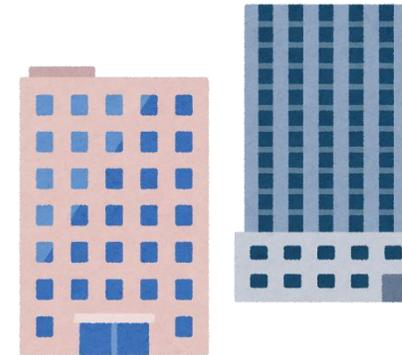
東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）

① スマホ教室 講師養成



支援

② 就業開拓推進



都内シルバー人材センター（SC）

① シルバー人材センター スマホ教室・相談会



スマホ講師

② 行政や企業等から スマホ関連の業務受注

- ・自治体商品券サポート会講師
- ・コロナワクチン接種予約支援
- ・出張講習会講師 等



3. TOKYOスマホサポーター制度～港区SCが検証テストに協力～

東京都の研修カリキュラムの実効性を確認するため、港区SCが検証テストに協力しました（令和5年2月）

【登録の目的】①サポーターの存在を対外的にPR⇒**会員の就業の拡大**

②研修を通じてデジタル人材の育成⇒**会員全体のデジタルリテラシーの向上**

① オンライン研修 受講



② 港区SCの9名の会員が
サポーターに登録



③ スマホ相談会実施



●スマホ相談会 相談内容

2月17日 (金)

		性別	年齢	相談内容	担当講師
1	① 13時30分～14時00分	男	74	ライングループで就業仲間と繋がりたいのでグループの作り方が知りたい	
2		女	68	・メールを受信した事がすぐに分からず、返信が遅くなり困る事がある ・IDとパスワードを求められた時、正しく入力しているはずなのにエラーになる事がよくあり、困る	
3		女	71	港区発行の電子商工券の手続き、支払い方法について	
4	② 14時00分～14時30分	男	80	調べ物をするときの①画面の切り替え方②パスワードの貼り付け方	
5		女	79	iPhone用のカレンダーアップの操作	
6		男	71	・ガラケーからスマホへの移行について。 ・アイフォーン か ガラクシー かの選択について。・料金プランについて	
7	③ 14時30分～15時00分	男	77	①データ処理 ②クリーンアップ処理(削除) ③LINEについて	
8		女	70	1. 撮影した写真や動画の保存方法 内部でなくSDカードに保存して効率よく見られる方法 整理の仕方 2. 動画撮影したものを編集する方法 短くするとか カットできるのか 3. 設定 ネットワークインターネット/ストレージを軽くしたい 4. 要らないアプリをアンインストールする際どれが要らないアプリか判断する基準 5. ファイルマネージャーの管理方法 6. スマホでのZoom	
9		女	76	1. インスタグラムのやり方 2. ラインの保存の仕方 3. バッテリーの量の見方	

● スマホ相談会 サポーター役の感想

■ 実践してみて難しいと感じた点

- ・「分からないことが分からない」といった相談者について、質問内容うまく引き出すには、ある程度の経験が必要だと思った。
- ・自分で使用していないアプリはやや難しかった。
- ・解決できない問題について、相談窓口を紹介したいが、適切な相談窓口を把握していない。

■ 教材について

- ・研修の「T O K Y Oスマホサポーターの心構え」の部分は、参考になり役立った。
- ・オンライン研修は、自分のすきま時間を使って知識を増やせ、反復学習もできてよかった。

■ その他、会の開催方法について

- ・一人だと回答できない質問が来た場合など、不安が残る。複数人で対応できると、活動の安心感につながる。
- ・30分の相談時間はやや短いと感じた。質問に対して回答するだけであれば足りるかもしれないが、相談者が一人でやってみよう、というところまでもっていくには時間が足りない。

3. TOKYOスマホサポーター制度 ～58SCへ登録促進～

シルバー人材センターとして**サポーター第1号が港区シルバー人材センターから誕生！**

◆当財団よりニュースとして58SCへ発信 (令和5年2月24日号)

TOKYOスマホサポーター制度とは
日頃からスマートフォンを使い、その便利さを知る方が、東京港区及び区民向けに設けるスマホ支援会のアドバイザーやスマホ教室のアシスタント、地域コミュニティでの情報発信を行うなど、身近な地域での交流会しに繋げる取組です。

◆登録の流れ◆

- 1) 専用ホームページからエントリー
- 2) オンライン研修とスキルチェックを受講 (受講時間約10時間)
- 3) 修了後、TOKYOスマホサポーターの登録証として、オープンバッチを発行

スマホサポーターとは、高齢者と同じ目線でスマホの知識を授ける人です

TOKYO スマホサポーター募集中!

シルバー人材センターとしての**サポーター第1号**が港区SCから誕生!

TOKYO スマホサポーター登録の目的

- ①サポーターの存在を対外的にPR⇒**会員の活動の幅を拡大**
- ②研修を通じてデジタル人材の育成⇒**会員全体のデジタルリテラシーの向上**

東京都の研修カリキュラムの実効性を確認するため、港区SC会員が東京都の検証テストに協力しました。

①オンライン研修 受講

②港区SCの9名の会員がサポーターに登録

③スマホ相談会実施

【オンライン研修内容】 各都府県に共通のテストあり

- 1 TOKYOスマホサポーターの心構え
- 2 スマホの basics
- 3 スマホの基本操作
- 4 高齢者が使い易い方法
- 5 電話・メール・LINEの使い分け
- 6 オンライン研修・アプリのインストール方法
- 7 研修内容の理解度テスト
- 8 LINEアプリの使い分け
- 9 SNS (LINE・フェイスブック) の使い分け
- 10 防犯アプリの活用方法
- 11 安全・安心の使い分け

本件の担当者は、東京しごと財団 (東京都港区) まで
☎03-5211-2372

都内SCへの波及

港区SC



58SCへ



4. TOKYOスマホサポーター制度の今後の活用① ～会員の就業の拡大に向けて～

【事例1】行政の仕事

区市町村へ、会員の就業を提案する際に、TOKYOスマホサポーターに登録している会員の存在をPR



行政へ会員の就業を提案



区市町村からの受託業務例



当SCの会員は、TOKYOスマホサポーターに登録しています



- 区のスマートフォン相談会
講師

- 市のなんでもスマホ相談室
講師



4. TOKYOスマホサポーター制度の今後の活用①

～会員の就業の拡大に向けて～

【事例2】家事援助サービス事業（高齢者等のご家庭で家事のお手伝い）

会員が簡単なスマホ操作の知識・スキルを習得し、就業先の家庭で家事に加え、スマホのちょっとしたお困りごとへ対応する

1

◆簡単なスマホ操作の知識・スキル習得

📍STEP1

（当財団主催）スマホ講習会
受講後、修了バッジを付与。
バッジは、家事援助に加え、スマホ操作のサポーターであることのしるし

📍STEP2

TOKYOスマホサポーター
オンライン研修

STEP1



（当財団 修了バッジ）

STEP2



2

◆就業先の家庭で、会員がスマホの簡単な質問に対応



家事援助サービスに付加価値
家事援助サービス事業の拡大



※本事例は、家事援助の契約上の観点から
難しい面もあり、今後の展開は要検討

4. TOKYOスマホサポーター制度の今後の活用① ～会員の就業の拡大に向けて～

【事例3】なんでも相談会（スマホ相談を含む）

都営住宅の集会所・広場等で、「なんでも相談会」を開催し、
シルバー人材センターで働きたい方・仕事を頼みたい方の相談を実施



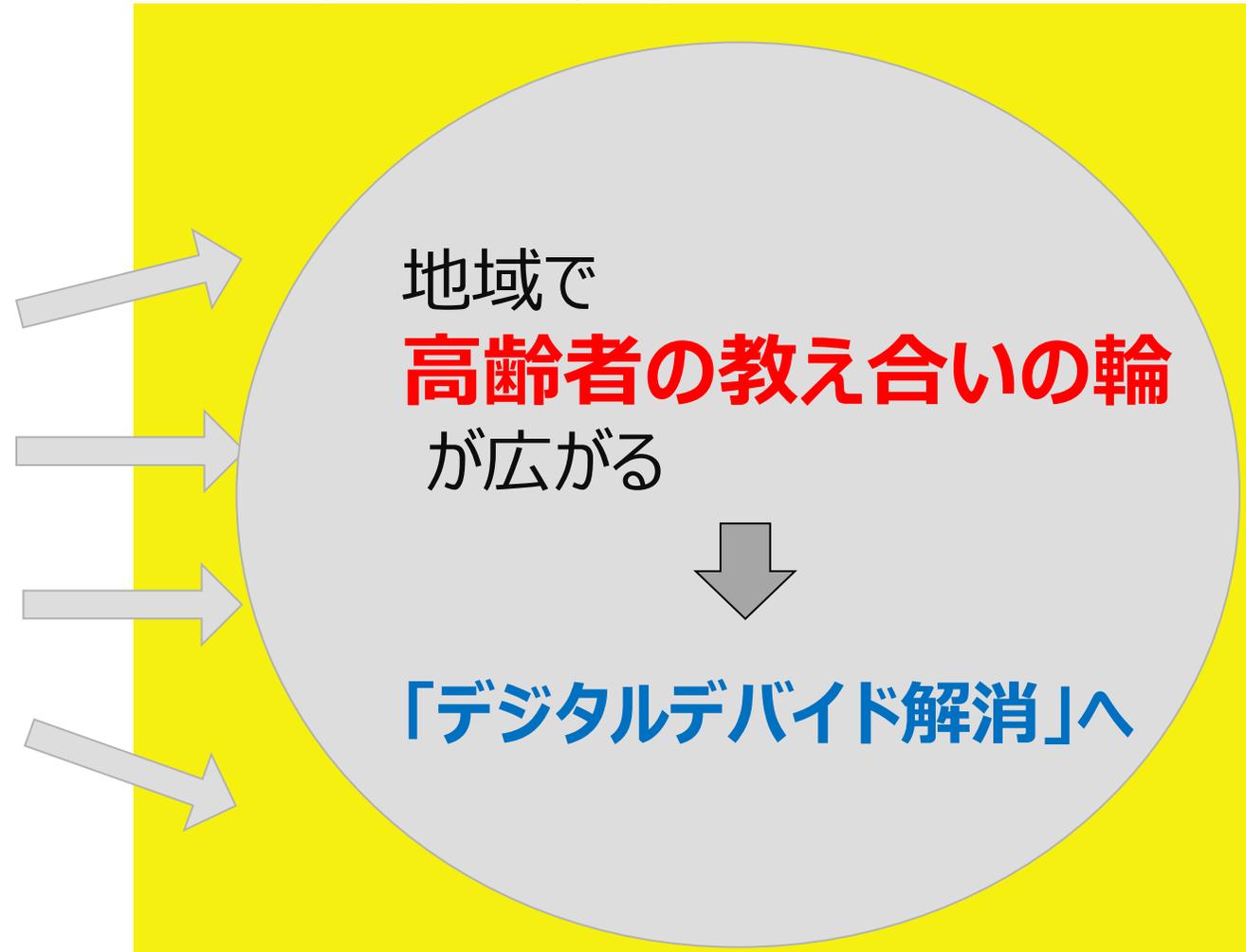
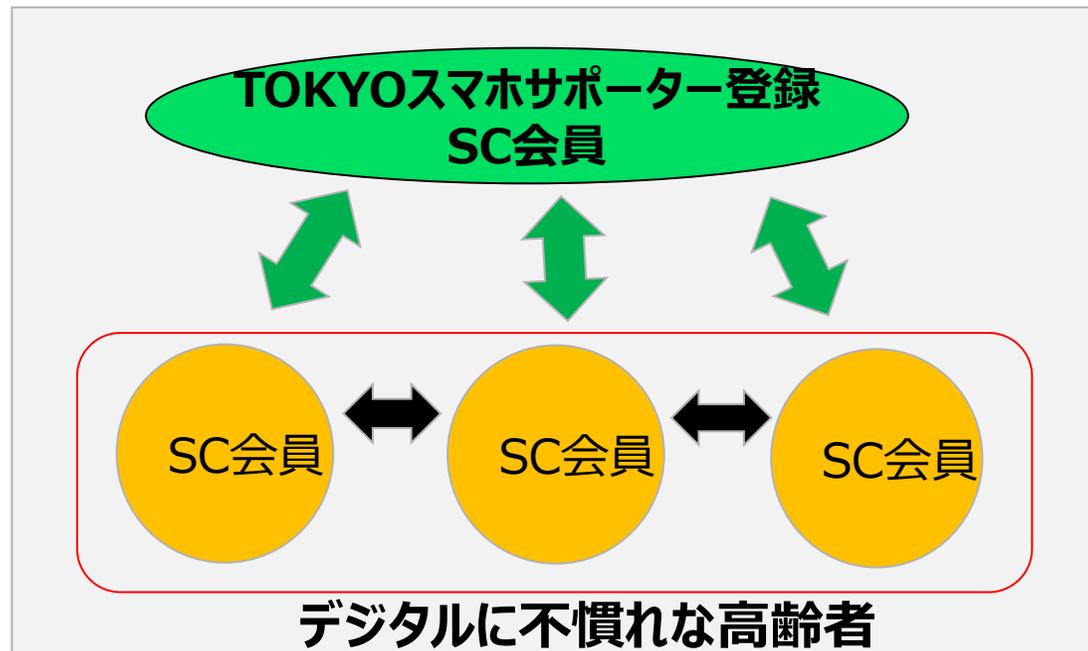
サポーターがいますので、
スマホ相談も
できますよ～！

包丁研ぎもやっています～



4. TOKYOスマホサポーター制度の今後の活用② ～SC会員が教え合いの輪を広げる～

SC会員がサポーターとなり、会員同士が教え合い、デジタルリテラシーを向上させる



～さいごに～

■ シルバー人材センターの強み

① 会員

- 【高齢者ならではの視点】高齢者のニーズや弱点に寄り添える

② シルバー人材センターの特性

- 【地域に密着】地域に地盤があり、地域のニーズを理解して活動
- 【公益法人】地域社会の活性化に貢献

③ ネットワーク

- 【人的資源】地域の方へ声掛けができる

～ご清聴ありがとうございました～